



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月30日

上場会社名 株式会社日本ケアサプライ 上場取引所 東  
コード番号 2393 URL <https://www.caresupply.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高崎 俊哉  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 大芝 生生 TEL 03-5733-0381  
四半期報告書提出予定日 2024年1月30日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	21,096	9.6	1,583	△2.8	1,605	△2.8	1,064	△1.7
2023年3月期第3四半期	19,247	11.4	1,628	△10.1	1,651	△10.3	1,083	△12.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,057百万円 (△3.2%) 2023年3月期第3四半期 1,091百万円 (△11.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	68.51	-
2023年3月期第3四半期	69.72	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	24,567	16,056	65.3
2023年3月期	23,171	16,086	69.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 16,042百万円 2023年3月期 16,072百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	70.00	70.00
2024年3月期	-	0.00	-		
2024年3月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	12.0	2,300	8.6	2,300	7.4	1,600	5.7	102.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	16,342,400株	2023年3月期	16,342,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	804,600株	2023年3月期	804,543株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	15,537,833株	2023年3月期3Q	15,537,857株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費の持ち直しや雇用・所得環境の改善などから緩やかな回復基調で推移いたしました。不安定な国際情勢や人手不足の影響などから依然として先行き不透明な状況が続いております。

介護保険制度におきましては、次期介護保険法改正（2024年度）が国会で成立、2023年12月には2024年度の介護報酬が1.59%のプラス改定で公表されました。また、福祉用具貸与では一部の貸与品目・種類を対象として貸与と販売の選択制が導入されることとなりました。

このような状況下、当社グループは中期経営計画の2年目として、社是である「健康長寿社会への貢献」のもと、福祉用具レンタル卸を中心とする福祉用具サービスの更なる強化とともに、第二の収益の柱とすべく取り組んでいる高齢者生活支援サービスにおいて、様々な社会の課題に的確に対応するサービスを創出すべく検討を進めてまいりました。

福祉用具サービスにおきましては、引き続き拠点人員の採用や育成の強化、レンタル資産の積極的な投入や資産の効率的な運用、ITを活用した物流機能の効率化などにより、福祉用具レンタル卸が堅調に推移いたしました。

高齢者生活支援サービスにおける食事サービスでは、4月のメニュー改定に続き、11月には、ご飯付冷凍弁当（彩食弁当）やふつう食のメニューを追加するなど商品の拡充を図るとともに、物流の効率的な運用を推進するなど収益拡大を図ってまいりました。

拠点展開におきましては、後期高齢者が増加する都市部を中心に新規の拠点開設や倉庫の大型化に向けた既存拠点の移転を継続して推進し、6月に佐倉営業所、7月に八戸ステーションの新設、6月に島根ステーション、9月に群馬営業所、10月に愛媛営業所の移転をそれぞれ実施いたしました。なお、当第3四半期連結会計期間末現在の営業拠点数は94拠点となっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、福祉用具レンタル卸が堅調に推移し、売上高21,096百万円（前年同四半期比9.6%増）となりました。

利益面では、レンタル資産の購入による減価償却費や人員増に伴う人件費、物流費の増加等があったことにより営業利益1,583百万円（同2.8%減）、経常利益1,605百万円（同2.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,064百万円（同1.7%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,395百万円増加し、24,567百万円となりました。主な要因は、流動資産のレンタル未収入金285百万円増加、有価証券699百万円減少、有形固定資産のレンタル資産（純額）1,445百万円増加及びその他（純額）303百万円増加等によるものであります。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,426百万円増加し、8,511百万円となりました。主な要因は、流動負債のレンタル資産購入未払金165百万円増加、短期借入金1,050百万円増加、レンタル資産保守引当金206百万円増加等によるものであります。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ30百万円減少し、16,056百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,064百万円の計上による増加、配当金1,087百万円による減少等によるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末の69.4%から4.1ポイント減少し65.3%になりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想といたしましては、当第3四半期連結累計期間の業績は順調に推移しており、現時点におきましても、事業環境の大きな変化を想定していないことから、売上高は29,000百万円、営業利益は2,300百万円、経常利益は2,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,600百万円を見込んでおり、2023年5月10日付「2023年3月期 決算短信」に記載の予想に変更はありません。

業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。今後の国内外の経済情勢、事業運営における状況の変化、見通しに内在する様々な要素や潜在リスク等の要因により、結果的に実際の業績が見通しと大きく異なることがあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	791,781	635,284
受取手形及び売掛金	1,188,172	1,264,587
レンタル未収入金	2,689,382	2,975,369
有価証券	699,997	-
商品	66,378	92,329
貯蔵品	63,647	64,748
その他	379,776	446,877
貸倒引当金	△9,259	△9,773
流動資産合計	5,869,878	5,469,423
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産(純額)	12,687,914	14,133,116
その他(純額)	2,386,835	2,690,763
有形固定資産合計	15,074,750	16,823,879
無形固定資産		
投資その他の資産	342,019	388,249
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,886,398	1,886,988
貸倒引当金	△1,250	△1,238
投資その他の資産合計	1,885,147	1,885,750
固定資産合計	17,301,917	19,097,879
資産合計	23,171,795	24,567,303

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	930,240	976,681
レンタル資産購入未払金	1,174,919	1,340,106
短期借入金	600,000	1,650,000
1年内返済予定の長期借入金	1,505	1,644
未払法人税等	364,969	245,982
賞与引当金	338,402	181,131
レンタル資産保守引当金	1,487,800	1,694,400
その他	853,951	1,017,555
流動負債合計	5,751,788	7,107,501
固定負債		
長期借入金	8,495	7,262
退職給付に係る負債	1,169,011	1,246,550
その他	155,544	149,775
固定負債合計	1,333,050	1,403,588
負債合計	7,084,839	8,511,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,897,650	2,897,650
資本剰余金	1,641,650	1,641,650
利益剰余金	11,938,125	11,914,926
自己株式	△415,005	△415,100
株主資本合計	16,062,419	16,039,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,234	-
為替換算調整勘定	14,106	21,465
退職給付に係る調整累計額	△20,124	△17,757
その他の包括利益累計額合計	10,216	3,707
非支配株主持分	14,318	13,379
純資産合計	16,086,955	16,056,212
負債純資産合計	23,171,795	24,567,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	19,247,649	21,096,988
売上原価	12,174,105	13,473,592
売上総利益	7,073,543	7,623,396
販売費及び一般管理費	5,444,897	6,039,685
営業利益	1,628,646	1,583,710
営業外収益		
受取利息	167	41
為替差益	190	3,028
持分法による投資利益	14,402	14,227
その他	7,943	6,645
営業外収益合計	22,703	23,943
営業外費用		
支払利息	14	2,137
その他	84	-
営業外費用合計	99	2,137
経常利益	1,651,251	1,605,517
特別利益		
投資有価証券売却益	-	24,648
特別利益合計	-	24,648
特別損失		
固定資産除却損	332	12,332
特別損失合計	332	12,332
税金等調整前四半期純利益	1,650,918	1,617,832
法人税等	567,345	554,320
四半期純利益	1,083,573	1,063,511
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	294	△939
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,083,279	1,064,451

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,083,573	1,063,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,550	△16,234
退職給付に係る調整額	262	2,366
持分法適用会社に対する持分相当額	11,091	7,359
その他の包括利益合計	7,804	△6,509
四半期包括利益	1,091,377	1,057,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,091,083	1,057,942
非支配株主に係る四半期包括利益	294	△939



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。